

HDMI入力端子

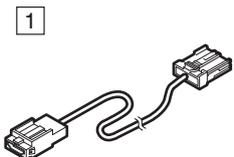
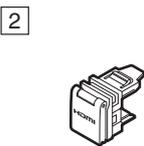
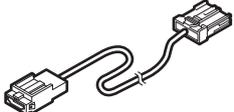
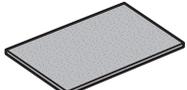
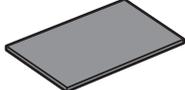
取付要領書

品 番

HDMI 入力端子（スペアホールタイプ）

086B0-00090

構成部品

  	No.	品 名	個数
	1	HDMI ケーブル	1
	2	アダプター	1
	3	バンドクランプ	10
	4	ハーネス固定テープ	2
	5	保護シート	1
	6	取扱書（お客様用）	1

⚠ 注意

車両ブラケット等のエッジ部付近で配線作業する際は、ケガをするおそれがある為、ケブラ手袋を着用してください。

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

- ⚠ 注意** … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。
- 注意** … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。
- 👉 アドバイス** … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⚠ 注意

バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

- (1) 車を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 下回り作業中は、安全に配慮し、エンジン始動及び乗車は絶対しないでください。
- (3) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動する事を確認してください。
- (4) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (5) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

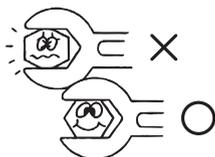
取り付ける前に

- バッテリーの(-)側ケーブルをはずす

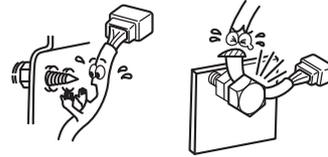


部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う

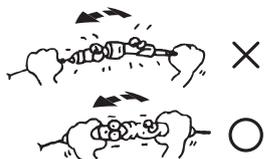


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

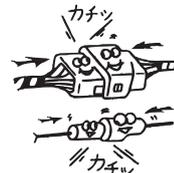
- コネクタは本体を持ってはずす



- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



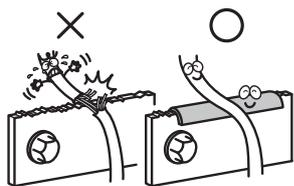
- コネクタは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- クランプは締め過ぎない

- 余った部分をカットする

- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する

- コネクタを異音がないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



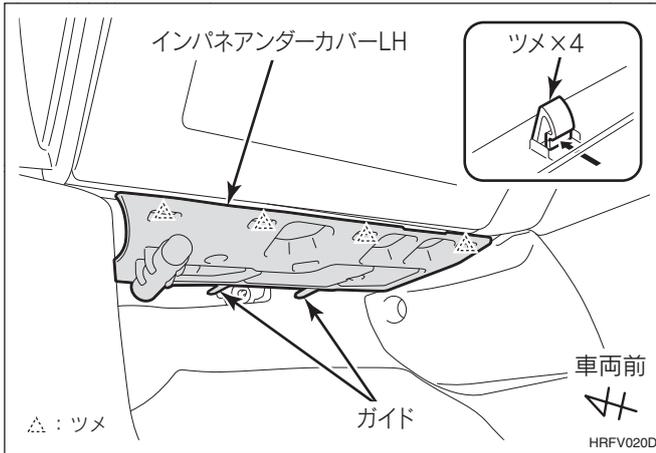
取り付けに必要な工具等

- ・一般工具、各種リムーバー、ニッパー、ハサミ、保護テープ、金尺、メジャー
- ・参照マニュアル・・・修理書

始業点検

オーディオ等、電気系統の作動確認を実施してください。

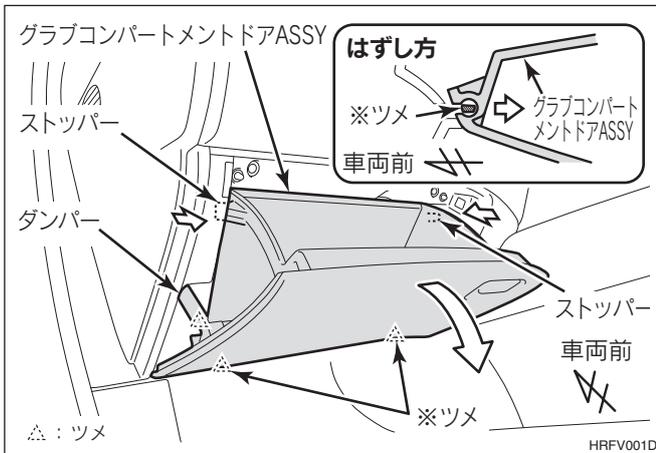
車両部品の取りはずし要領



・車両部品の取りはずし

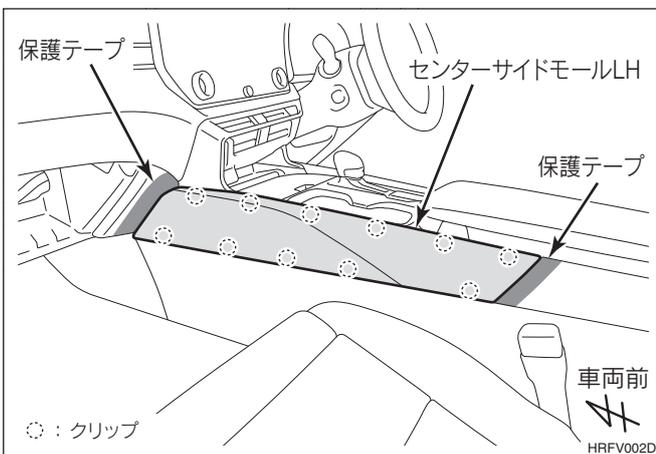
■輻射ヒーター装着車の場合

- (1) ツメ(4箇所)の嵌合をはずし、インパネアンダーカバー LH を取りはずす。

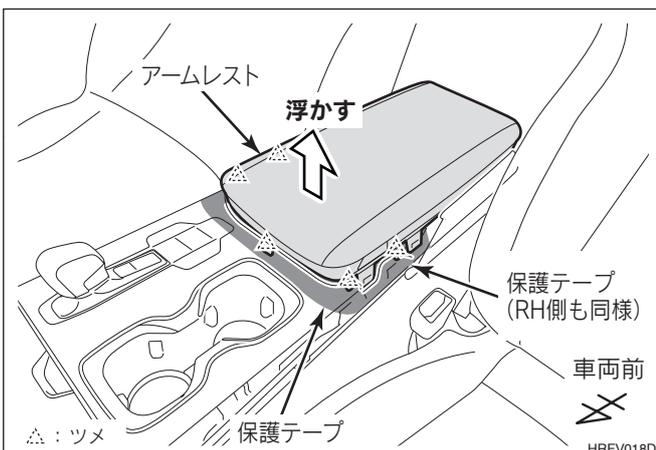


■共通

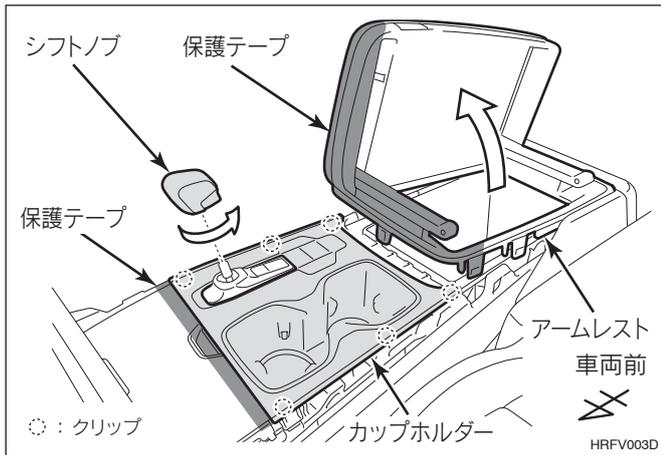
- (2) ダンパーのツメ (1 箇所) の嵌合をはずす。
- (3) ストッパー (2 箇所) をはずし、Grabコンパートメントドア ASSY を水平状態に傾ける。
- (4) ※ツメ (2 箇所) を矢印方向にはずし、Grabコンパートメントドア ASSY を取りはずす。



- (5) 保護テープを貼り付ける。
- (6) クリップ (11 箇所) の嵌合をはずし、センターサイドモール LH (及び RH) を取りはずす。



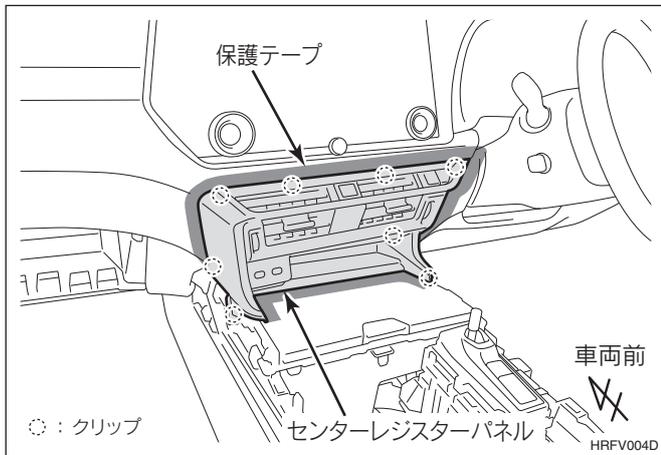
- (7) 保護テープを貼り付ける。
- (8) ツメ (5 箇所) の嵌合をはずし、アームレストの前方を浮かす。



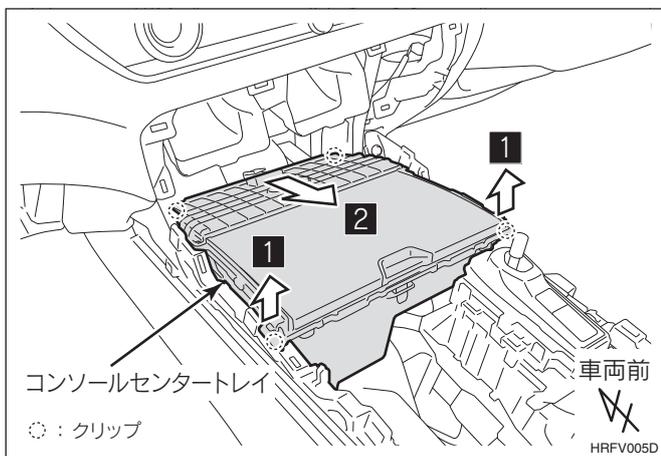
- (9) シフトノブを矢印方向に回し、取りはずす。
- (10) アームレストを開く。
- (11) 保護テープを貼り付ける。
- (12) アームレストを浮かせながらクリップ(6箇所)の嵌合をはずし、カップホルダーを取りはずす。

注意

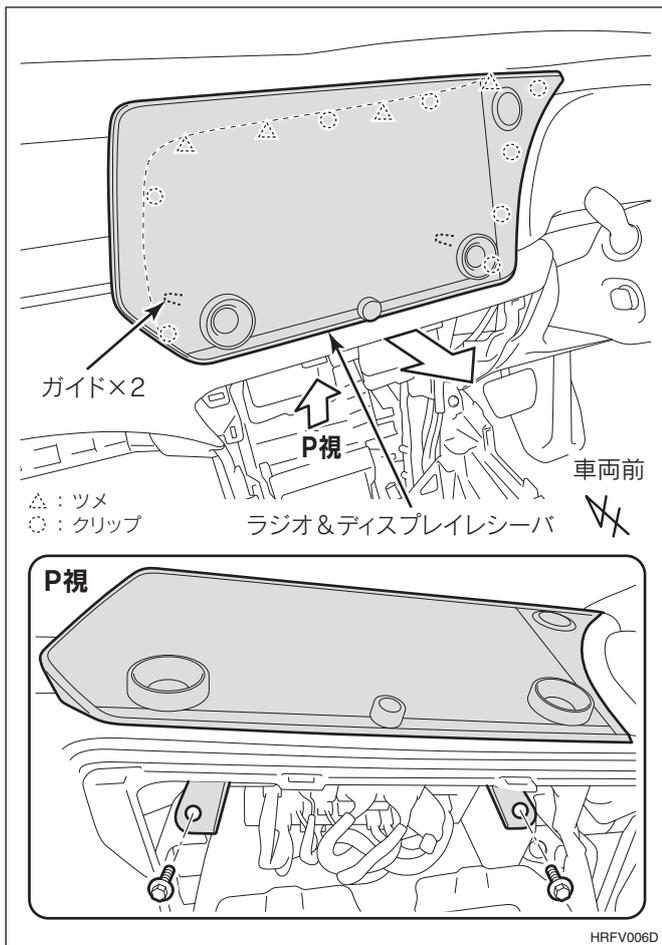
アームレスト破損防止のため、作業中は浮かせ過ぎないように注意してください。



- (13) 保護テープを貼り付ける。
- (14) クリップ(8箇所)の嵌合をはずし、センターレジスターパネルを取りはずす。

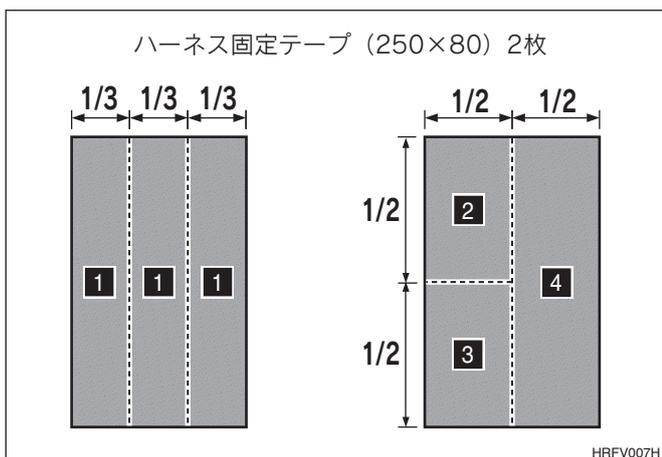


- (15) クリップ(2箇所)の嵌合を **1** 矢印方向にはずす。
- (16) クリップ(2箇所)の嵌合を **2** 矢印方向にはずし、コンソールセンタートレイを取りはずす。



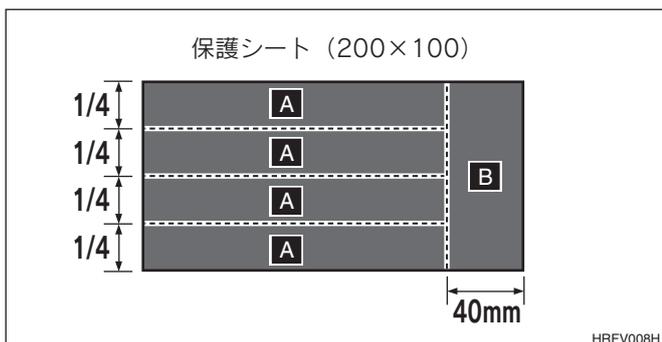
- (17) ボルト (2 本) をはずす。
- (18) ツメ (4 箇所) 及びクリップ (8 箇所) の嵌合を矢印方向にはずし、ラジオ&ディスプレイレシーバを取りはずす。

配線前準備

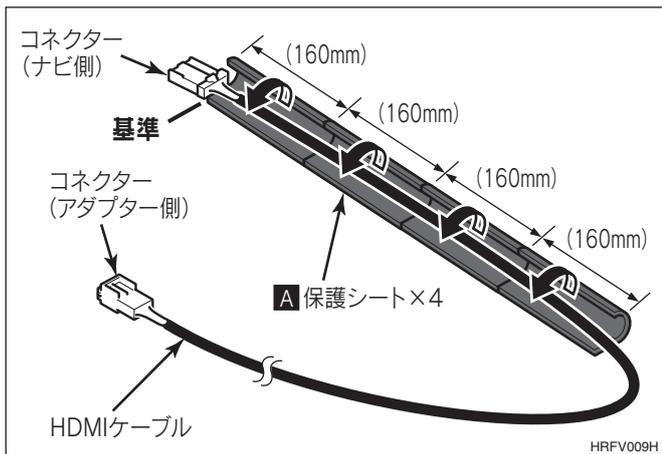


・テープカット

- (1) ハーネス固定テープ (250 × 80) 2 枚をカットする。

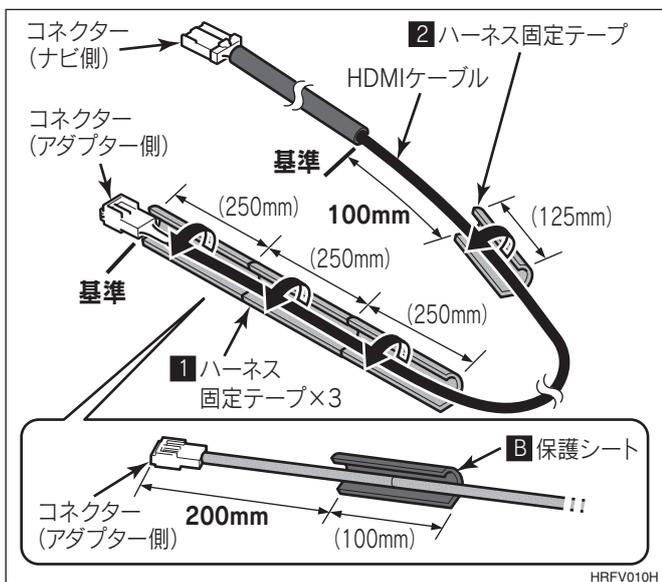


- (2) 保護シート (200 × 100) をカットする。



・ HDMI ケーブルの保護

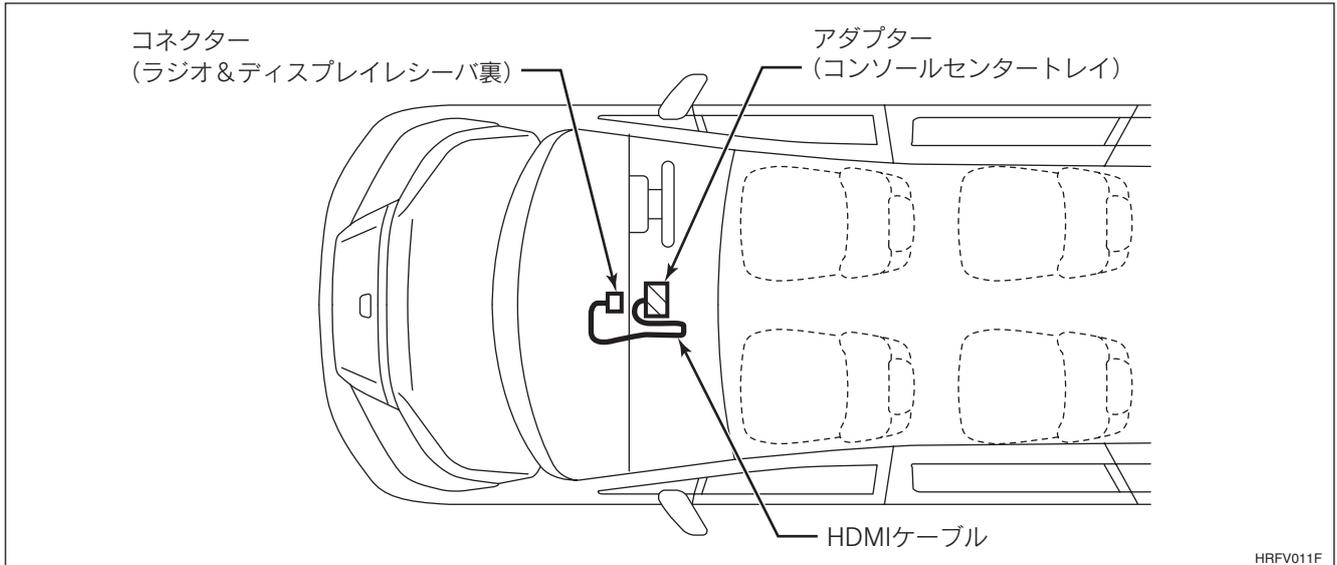
(1) **A** 保護シート (4 枚) を HDMI ケーブルに巻き付ける。



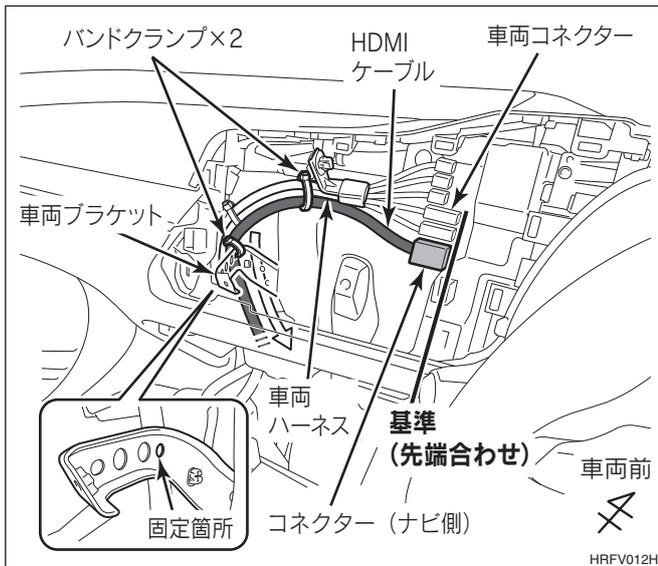
(2) **1** ハーネス固定テープ (3 枚) 及び
2 ハーネス固定テープ (1 枚) を HDMI ケーブルに巻き付ける。

(3) **B** 保護シートを HDMI ケーブルに巻き付ける。

配線概要

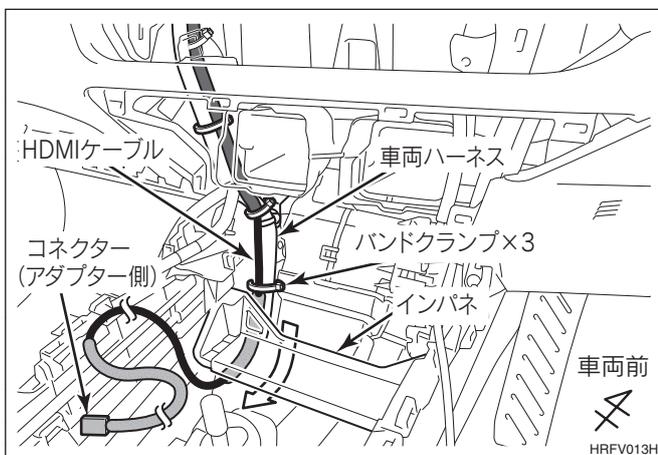


ハーネスの配線

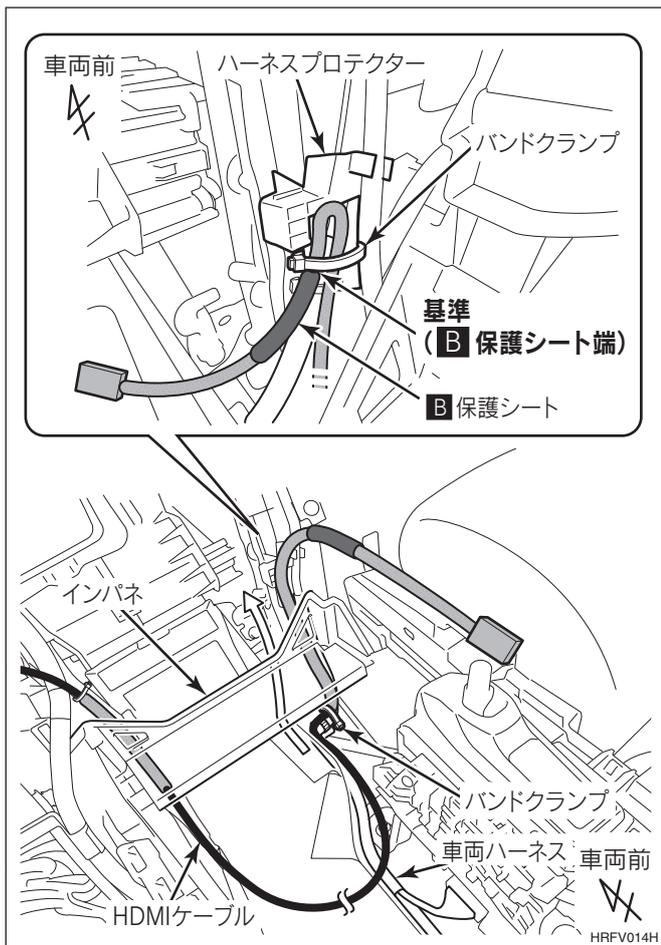


・ HDMI ケーブルの配線

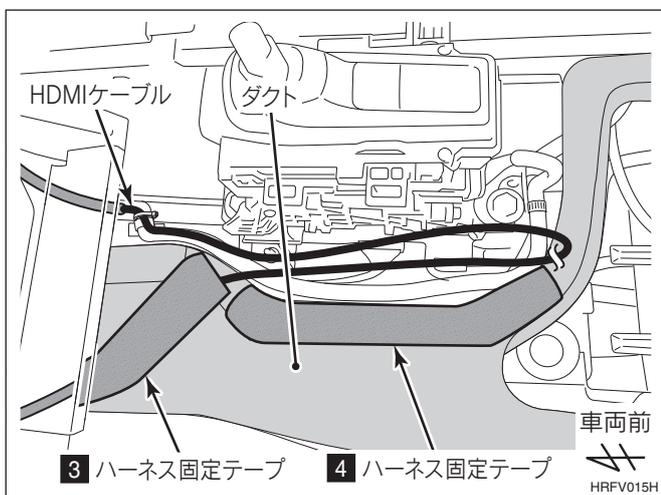
- (1) HDMI ケーブルのコネクター (ナビ側) を車両コネクターの先端に合わせ、バンドクランプで車両ハーネスに固定する。
- (2) HDMI ケーブルを車両ブラケットの前方に通す。
- (3) HDMI ケーブルをバンドクランプで車両ブラケットに固定する。



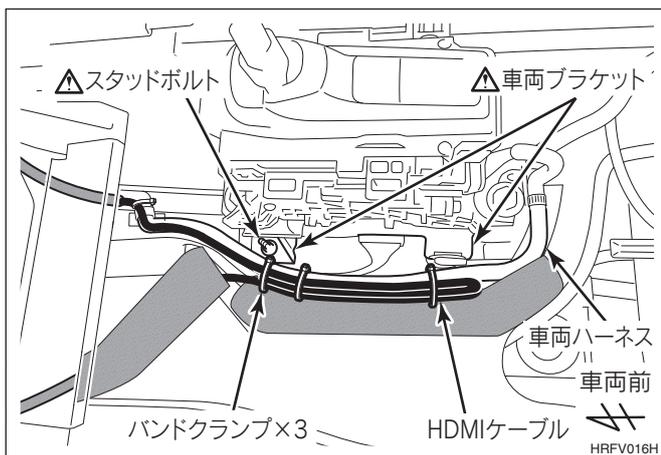
- (4) HDMI ケーブルをインパネの下側に通す。
- (5) HDMI ケーブルをバンドクランプで車両ハーネスに固定する。



- (6) HDMI ケーブルをインパネの下側に通す。
- (7) HDMI ケーブルをバンドクランプでハーネスプロテクター及び車両ハーネスに固定する。



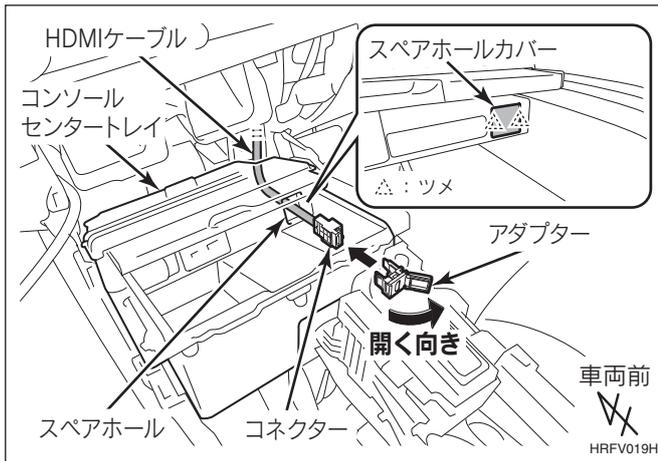
- (8) HDMI ケーブルを **3** ハーネス固定テープでダクトに貼り付ける。
- (9) **4** ハーネス固定テープをダクトに貼り付ける。



- (10) HDMI ケーブルの余長を束ね、バンドクランプで車両ハーネスに固定する。

注意

車両ブラケット及びスタッドボルトと干渉の恐れがある為、余長をダクト側に配置し、固定してください。



- (11) ツメ（2箇所）の嵌合をはずし、スペアホールカバーを取りはずす。
- (12) HDMI ケーブルをコンソールセンタートレイのスペアホールに通す。
- (13) アダプターを HDMI ケーブルのコネクターに取り付ける。
- (14) アダプターをコンソールセンタートレイに取り付ける。
- (15) コンソールセンタートレイを復元する。

復元作業

下記の点に注意し、取りはずした車両部品を復元してください。

⚠ 注意

- ① 車両ハーネス及び HDMI ケーブルが噛み込んでいないこと
- ② ネジ類の締め忘れ、クリップ等の半嵌合がないこと
- ③ コネクター類の嵌め忘れ、または半嵌合のないこと
- ④ 車両部品にキズを付けないこと
- ⑤ オーディオ等、電気系統に異常のないこと

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS等のツールが必要な場合があります。